

クラブウェブサイトの クイックスタートガイド

100年以上にわたり、会員の職業スキルや知識を生かして地域社会に貢献しているロータリー。地域社会の人びとがロータリーとその活動について知ることのできる一般的な窓口となるのが、クラブのウェブサイトです。

確固としたロータリーブランドを築くための取り組みとして、新しいボイスとビジュアルアイデンティティを取り入れたクラブのウェブサイトをつくってみましょう。

この「クイックスタートガイド」には、ウェブサイトのデザインと構成、ロゴとクラブ名の表示方法、色とフォントなど、ウェブサイト作成のガイドラインがわかりやすく説明されています。ただし、クラブや地元の文化に適したウェブサイトとするために、デザインと内容を最終的に決定するのはクラブです。ロータリー全体の一貫性を保ちながら、クラブの個性が感じられるようなウェブサイトをつくるために、本ガイドをお役立てください。

このガイドはクラブ向けに作成されたものですが、地区、国、ゾーンなどのロータリー関連ウェブサイトにも応用できます。

このガイドの内容

- 3 インスピレーション
- 4 ページの主な要素
- 5 ページの構成
- 6 サイト全体の構成
- 7 ヘッダー
- 8 メインナビゲーション
- 9 フォント
- 10 カラー
- 11 ボタン
- 12 写真

どのようなウェブサイトにしようかとお考えの場合は、Rotary.orgをご参照ください。Rotary.orgは、ロータリーが生み出す変化や世界各地での活動を生き生きと紹介する内容となっています。デザインが一新されたサイトでは、行動志向の人たちが地域社会のために活動するというロータリーブランドが強調されています。

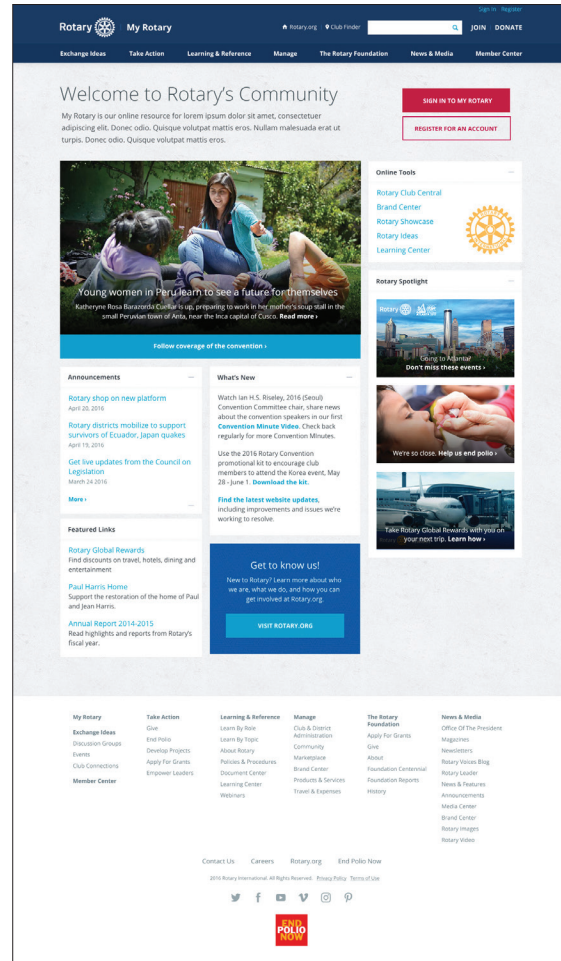
ウェブサイトのデザインに次の要素を盛り込んで、訪れる人にインスピレーションを与えましょう。

ロータリアンの活動を映し出す：地域社会をより良くするために、会員が楽しみながら活発に活動している写真やビデオを使いましょう。

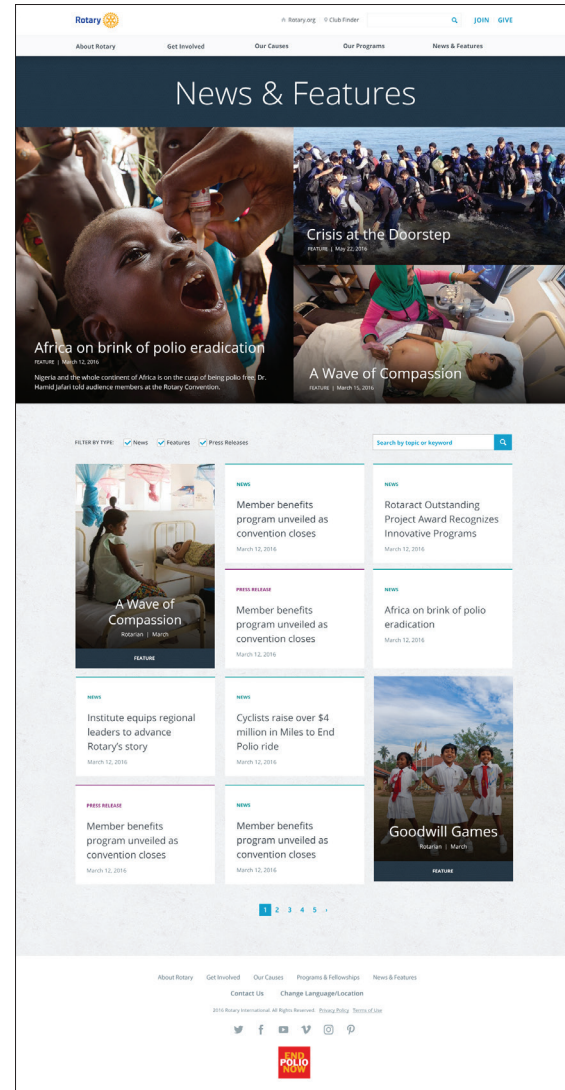
シンプルなデザイン：サイト訪問者は通常、情報を流し読みします。そのため、重要なメッセージは見た目をシンプルにし、分かりやすい言葉を使うようにします。

行動を呼びかける：サイト訪問者に求める行動（ボランティア参加、寄付、入会など）を明確に示しましょう。行動を促すクリックボタンやその他のデザインを取り入れることができます。

My ROTARY (ログインしていない状態)



ニュース&特集記事



ページを構成する主要要素は次の3つです。

ヘッダー(ページ上の部分)

左側にロゴとクラブ名を入れ、検索とログイン用リンクは右側に配置します。ヘッダーのすぐ下に、メインナビゲーションを配置します。

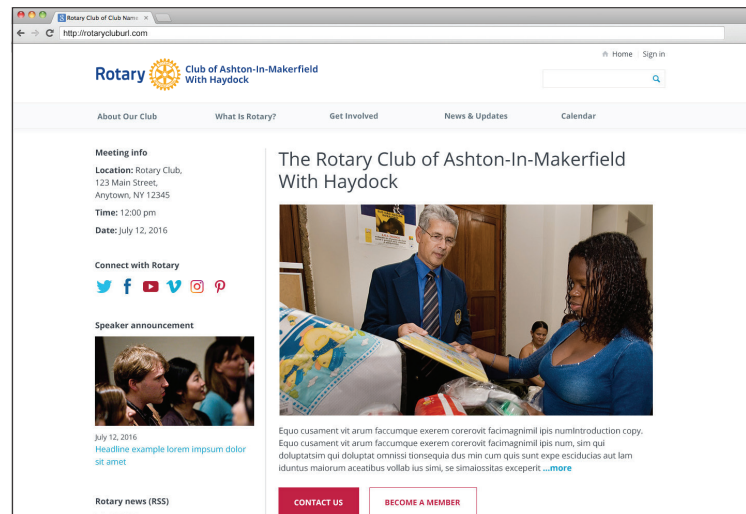
本文

サイト内を簡単に移動できるよう、左側または右側にサイドメニューを配置します。これは画面のおよそ3分の1の幅が適切です(メインのコンテンツは3分の2程度)。読みやすくするために、コンテンツの背景色は白が推奨されています。

フッター(ページ下の部分)

フッターには、サイト全体のメニューのほかに、著作権情報や個人情報に関するポリシーへのリンクを入れるとよいでしょう。

ホームページのサイドメニュー(画面左)の例



サイドメニュー:
全体幅の3分の1

コンテンツ:
全体幅の3分の2

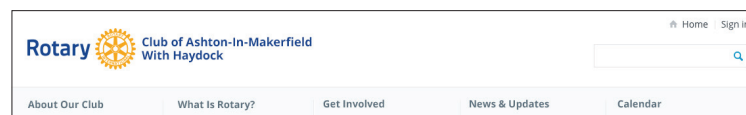
ホームページのサイドメニュー(画面右)の例



コンテンツ:
全体幅の3分の2

サイドメニュー:
全体幅の3分の1

ヘッダーの例



フッターの例



ウェブサイトは、クラブとその活動内容を紹介し、ニュースや写真を掲載するのに最も適しています。

ホームページは、ウェブサイトのいわば「玄関口」。新しい訪問者でもクラブの活動内容がわかり、参加したいと思うような魅力的な内容でデザインにすることが大切です。

また、例会情報（曜日と時間、会場）、活動の情報と写真、例会講演者の予定、入会方法などの重要な情報は、ホームページに表示します。会員だけに関係する情報は、別のページでの掲載をお勧めします。

左側のサイドメニューは、一般的な情報やお知らせのほか、国際ロータリーのニュースの見出し (RSS) やリンクを掲示するのに適しています。

右側の見本は、ホームページからクリックして進むコンテンツページのレイアウト例です。コンテンツの種類ごとにブロックに分かれており、サイトの情報が見やすく整理されています。

ホームページの例



コンテンツページの例



左側サイドメニューに入れることのできるそのほかの情報

- クラブ役員の情報
- ロータリーニュース (RSS)
- 例会講演者の予定
- ロータリー関連リンク

クラブのウェブサイトは、以下の主要カテゴリで構成できます。

- 当クラブについて
- ロータリーとは
- 参加しよう
- ニュース&最新情報
- カレンダー

右のサイトマップを参考に、クラブにふさわしいウェブサイトを構築しましょう。クラブによって不要なコンテンツもあれば、独自に加えるべきコンテンツもあるでしょう。

「ロータリーとは」のカテゴリは、グローバルな組織としてのロータリーを紹介するのに適し、組織概要、活動目標、ロータリー財団などを含めることができます。これらを1ページにまとめることも可能です。

サイト構成の例



* 印のついている項目は、パスワードで保護されたページ(会員専用)にすべきです。

ウェブサイトのヘッダーには、ロータリーのロゴと一緒にクラブ名を表示してください（推奨フォーマットと仕様は右の見本を参照）。

推奨色は、背景に白、文字にロイヤルブルー（#0C3C7C）ですが、ロイヤルブルーの背景色に白抜き（#FFFFFF）のフォーマットを使用することもできます。

クラブ名は、HGPゴシックEを推奨します（HGPゴシックEがない場合はMSPゴシック）。フォントのサイズはクラブ名の長さにもよりますが、右の見本を大体の目安としてください。クラブ名が長い場合、または追加情報（地区番号など）を入れる場合には、改行して複数の行にすることを勧めます。

クラブ名が長い場合は、ロゴとのバランスを取るために、フォントサイズを小さくしても構いません。

英語でクラブ名を表記する場合のロゴの仕様とフォントについては、本資料の英語版をご覧ください。

これらのウェブサイト用ヘッダーのフォーマット例は、クラブのウェブサイトのみで使用すべきものです。詳細は、ブランドリソースセンターにある「ボイスとビジュアルアイデンティティのガイド」をご覧ください。

ロゴとクラブ名の併記の例（白い背景色）



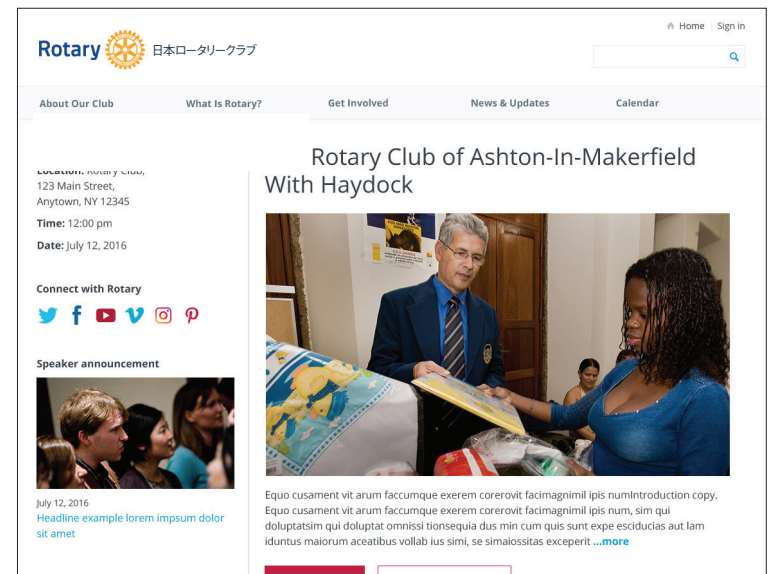
ロゴとクラブ名の併記の例（濃い背景色）



推奨されている仕様



クラブ名が入ったロゴの使用例



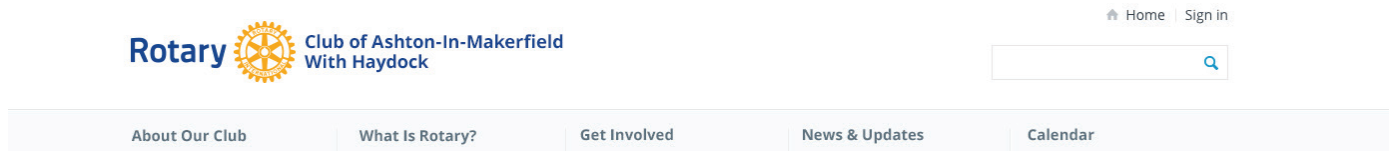
サイトのナビゲーションは、サイト全体の構成（第6ページ参照）が一目で分かるようなものとしましょう。メインナビゲーションのメニューは、一般的な項目（「当クラブについて」「参加しよう」「ロータリーとは」など）とすることが推奨されています。

メインナビゲーションの推奨カラーは、テキストがダークグレー（#5E717D）、背景色がライトグレー（#F8F9FA）です。

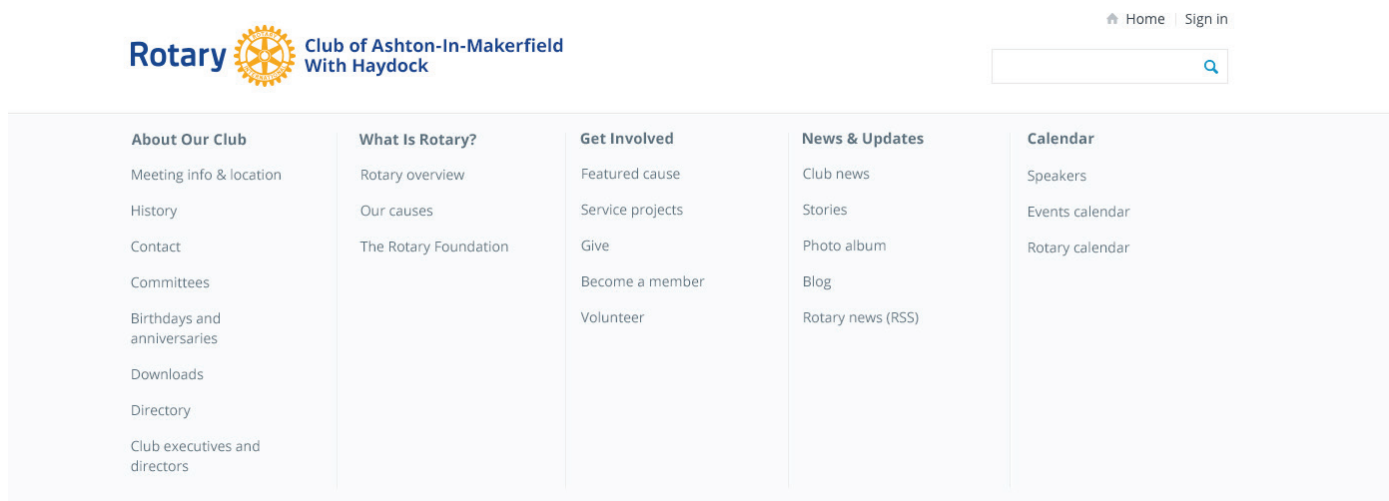
ドロップダウンメニュー

ナビゲーションのメニューにサブカテゴリがある場合、ドロップダウンメニューを使うことをお勧めします。メニュー項目にカーソルを合わせると下位項目が表示されるようにすることで、サイト内の移動が容易になります。

メインナビゲーションの例



ドロップダウンメニューの例



ウェブサイト用の推奨フォントは、以下の2つです。

- メイリオレギュラー
- メイリオボールド

メイリオ系のフォントを利用できない場合は、ゴシックのフォントをお使いいただくこともできます。

メイリオ (推奨第1フォント)

あいうえおカキクケコ

安加作他奈葉間屋羅和

1234567890

メイリオを使ったウェブページの例

Rotary  [参加しよう](#) [ロータリーについて](#) [ニュース・記事](#)

異業種・異文化が集まるロータリーならではの交流に参加しませんか？

世界中のさまざまな国、文化、職業の人びとが集まるロータリー。この「多様性」も、ロータリーの大きな魅力の一つです。異なる視点をもつ人びとが集まって、問題を多角的に捉え、各業種のリーダーである会員がそれぞれの持ち味を発揮して活動しています。地元のニーズに地元で取り組むことができるのも、地域に根付いたロータリークラブならではの特徴です。

ロータリーでは、会員がさまざまな方法で、新しい人と出会い、アイデアを交換し、交流しています。

- クラブ例会
- オンライン・ディスカッション
- 関心や趣味ごとのグループ
- 地元の行事やイベント
- 年1度の国際大会

お近くのロータリークラブを訪問してみませんか？

[最寄りのクラブを検索](#)

ロータリーブランドのカラーは、第一基本色、第二基本色、強調色、中間色があり、特定部位を引き立たるために工夫して使用します。

コントラストを強調し、WCAG2.0の近接性基準を満たすために、16進数のカラーは、ロータリーの主要ガイドである「ボイスとビジュアルアイデンティティのガイド」とは少し異なります。

第一基本色

ロータリーのリーダーシップを表現しており、サイト全体の雰囲気を決める色として使用できます。

第二基本色

一連の情報の中で特定の要素を際立たせるために使用し、繰り返し登場する要素を視覚的に明確にするために使用できます。

強調色

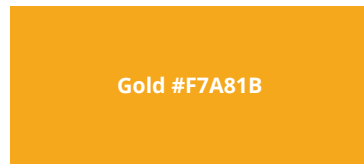
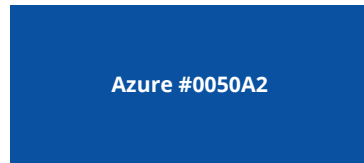
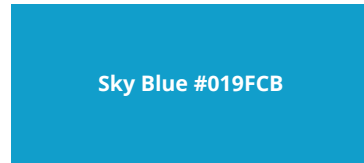
重要なアクションや要素への注意を喚起するために使用できます。

主要強調色のクランベリー (Cranberry) は、ボタンの色に使用します。第2の主要強調色はスカイブルー (Sky Blue) で、ボタンや文中のリンクに使用します。

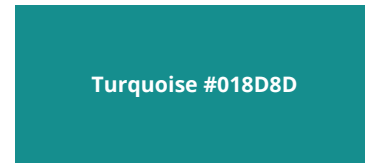
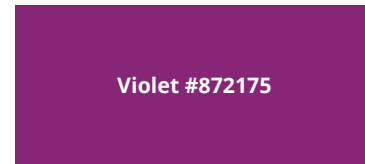
中間色

隔たったコンテンツや要素間のコントラストに使用します。

第一基本色



第二基本色



強調色



中間色



ボタンは、ユーザーが問い合わせ、検索、提出、登録、寄付などを行うためにクリックする部分です。単に関連ページに移動するための通常のリンクとは異なり、見やすく、わかりやすいデザインにすることが大切です。

ユーザー側に何を求めるかによって、3つのスタイルのボタンを使い分けるとよいでしょう。

第一のスタイル

「会員登録」「ボランティア登録」「ご寄付」など、特に重要な内容に適しています。

第二のスタイル

第一スタイルほど重要ではない内容に適しています (例: 「お問い合わせ」など)。

文字が読みやすくなるよう、ボタンの外枠と文字の間には適度な余白を入れましょう。

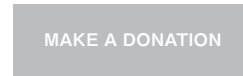
第一のボタンスタイル



デフォルト状態
文字色: #FFFFFF
背景色: #C10042



カーソルを合わせた状態
文字色: #C10042
背景色: #FFFFFF
1pxボーダー: #C10042



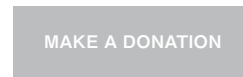
無効(オフ)状態*
文字色: #FFFFFF
背景色: #BCBDC0



デフォルト状態
文字色: #FFFFFF
背景色: #019FCB



カーソルを合わせた状態
文字色: #019FCB
背景色: #FFFFFF
1pxボーダー: #019FCB



無効(オフ)状態*
文字色: #FFFFFF
背景色: #BCBDC0

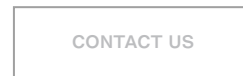
第二のボタンスタイル



デフォルト状態
文字色: #C10042
背景色: #FFFFFF
1pxボーダー: #C10042



カーソルを合わせた状態
文字色: #FFFFFF
背景色: #C10042



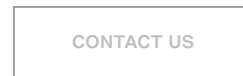
無効(オフ)状態*
文字色: #BCBDC0
背景色: #FFFFFF
1pxボーダー: #BCBDC0



デフォルト状態
文字色: #019FCB
背景色: #FFFFFF
1pxボーダー: #019FCB

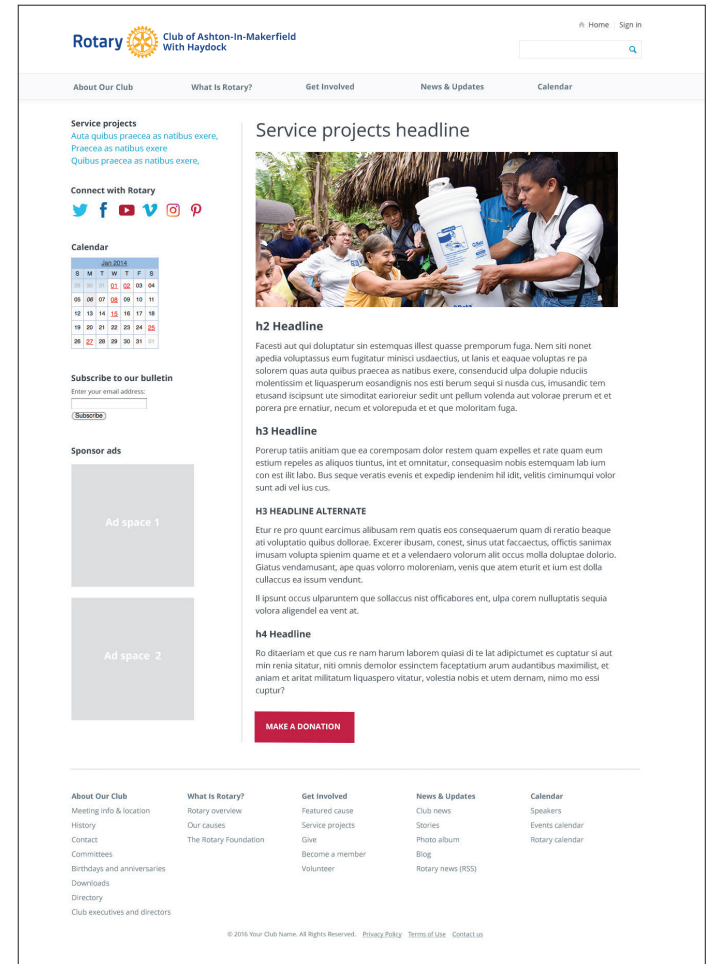


カーソルを合わせた状態
文字色: #FFFFFF
背景色: #019FCB



無効(オフ)状態*
文字色: #BCBDC0
背景色: #FFFFFF
1pxボーダー: #BCBDC0

ボタンのレイアウト例



* 無効 (オフ) の状態とは、あるタスクを完了するまでそのボタンをクリックしても次に進めない状態を指します (例: 登録や寄付に必要な情報が未入力の場合など)。

写真は、メッセージを生き生きと伝えるのに効果的ですが、メッセージにふさわしい被写体とスタイルを選ぶことが何よりも重要です。写真による表現は通常、できる限り、人と人とのつながりや地域社会、コミュニティに焦点を当てたものとしましょう。

クラブの奉仕活動によって恩恵を受けた人の紹介やストーリーでは、ロータリアンと受益者が一緒に写り、活発に交流している様子を捉えた写真を選びましょう。

写真を選択または撮影する際は、以下の点を考慮してください。

- 自然なポーズ
- 誠実さが伝わる表情
- 積極的なリーダーシップや活動成果を表現
- 仲間意識、友情、温かみ、祝賀の雰囲気をとらえた写真

ロータリアンや受益者を撮影する際は、ウェブサイトに掲載する許可を必ず取ってください。

写真に関する詳細は、「ボイスとビジュアルアイデンティティのガイド」をご参照ください。

ロータリアンの写真の例

一人のロータリアン



少人数のロータリアン



大人数のグループ



受益者とともに



スナップショット



場所



象徴的または概念を表現したもの



避けるべき写真の例



明かりや照明が暗すぎるもの



不自然で、作り上げたようなポーズの写真



活動に参加していなかったり、カメラに背を向けているもの



縦横の比率を不自然に変えたものや、解像度の低いもの